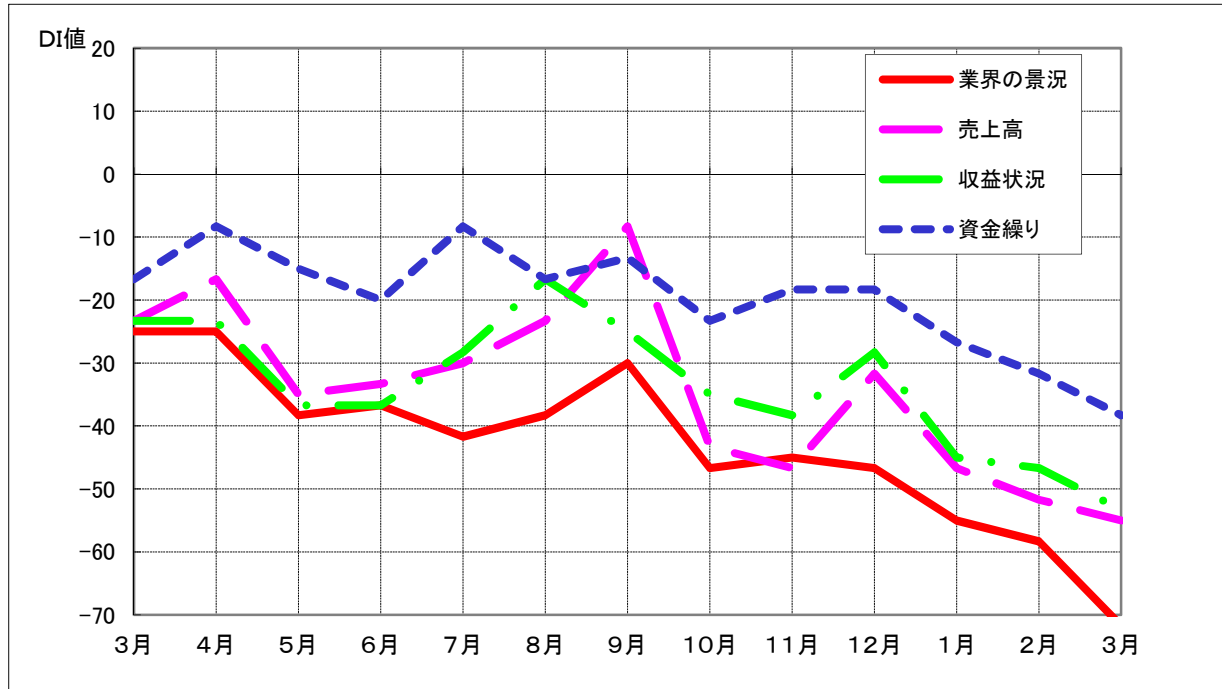


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 平成31年3月～令和2年3月

単位:ポイント



	H31		R1					R2					
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業界の景況	-25.0	-25.0	-38.3	-36.7	-41.7	-38.3	-30.0	-46.7	-45.0	-46.7	-55.0	-58.3	-71.7
売上高	-23.3	-16.7	-35.0	-33.3	-30.0	-23.3	-8.3	-43.3	-46.7	-31.7	-46.7	-51.7	-55.0
収益状況	-23.3	-23.3	-36.7	-36.7	-28.3	-16.7	-25.0	-35.0	-38.3	-28.3	-45.0	-46.7	-53.3
資金繰り	-16.7	-8.3	-15.0	-20.0	-8.3	-16.7	-13.3	-23.3	-18.3	-18.3	-26.7	-31.7	-38.3

3月のDI値は前月と比べ、4項目共悪化した。「業界の景況」DI値は13.4ポイント、「売上高」DI値は3.3ポイント、「収益状況」DI値は6.6ポイント、「資金繰り」DI値は6.6ポイント悪化した。前年同月比でみると、全項目で悪化し、「業界の景況」DI値は46.7ポイント、「売上高」DI値は31.7ポイント、「収益状況」DI値は30ポイント、「資金繰り」DI値は21.6ポイントそれぞれ悪化した。

連絡員からは、暖冬による影響、消費税アップによる影響の報告があったが、新型コロナウイルスの影響による報告が最も多かった。製造業においては、外出を控えて自宅で消費する食料品の売上は増加しているとの声があるが、非製造業においては売上の減少が著しいとの報告が目立った。新型コロナウイルスによる影響がいつまで続くのか見通しが立たない中で、業界の景況感は大きく落ち込んでおり、行政による支援を望む声が多い。

組合からの特記事項としては、製造業において、今後新型コロナウイルスの影響による不安の声が上がっているが、建具製造業ではオリンピックの延期に伴い受注減が予想されている。暖冬の影響で生コン出荷量は大幅に増加した一方、暖房関連機器等と自動車関連部品は生産縮小となっている。非製造業においてはサービス業、生活必需品以外の小売業の売上減少が著しい。学校の休校により給食等学校関連の需要は低調。イベントの中止、夜間の外出を控える動きから、人出がなく売上の確保が困難になっている。

迅速な資金対策と給付金を望む声が上がっている。